

あゆみ ~挨拶・友情・未来~



『第 2 学年進路学習 ~高校入試とは?~』



12月5日(木)に、2年団で進路学習が行われました。「なぜ、みんな高等学校へ行くのか?」、「香川県にはどんな高校があるのか?」など、自分たちの中学卒業後の進路について学習する良い機会となりました。現在、全国で高等学校への進学率は97%を超えており、生徒の能力・適性、興味・関心、進路等の多様化に対応した特色ある学校づくりが高等学校には求められています。みんなが当たり前前に高校へ行く時代だからこそ、自分の進路への意識を高め、高等学校へ進学して学ぶ目的を再確認してもらいたいものです。この冬季休業の期間を有効活用して、自分の将来について家族と一度、話をしてもいいのではないのでしょうか。

【授業後の生徒の振り返り より】

- 学校の種類は、自分が想像していたよりも多いなと思った。課程も4つもあり、びっくりした。調査書の評価項目がたくさんあり、学習面と生活面での見直しが必要だと感じた。特に、学習面だけで合否が決まるわけではないので、生活態度を意識したい。
- まだはっきりとどこの高校に行くかとかが全然決められていないけど、自分の将来のためにもしっかりと考えて、進路を決めたいと思います。今から受験のために、学習面や生活態度を改めて考えなおさなければいけないなと思いました。
- 今日の学習を通して、今まで高等学校について全然知らなかったけど、色々な知識を得ることができました。案外、当日のテストの点と教科の評定だけではなく、人柄の部分も重視されていることがわかりました。これからも、自分の役割はしっかりと果たしていきたいと思いました。

『送別芸能祭の演目は…「ユタと不思議な仲間たち」に決定!!!』

「生きるって、生きているって、なんて素晴らしいことなんだろう。」
どんなに時代が変わっても、社会がゆたかになっても失ってはいけないものがあります。「生きる喜び」「信じ合うところ」「思いやる気持ち」。

『ユタと不思議な仲間たち』は、東北の農村の美しい自然を背景に、大切なものを思い出させてくれるミュージカルです。飢餓や凶作のため生きたくても生きられなかった子どもの精霊「座敷わらし」。父をなくし村になじめずいじめられ「死にたくなつた」とつぶやく少年ユタを、座敷わらしの一人ペドロは叱りつけます。「ばかやろう!生きてるってことは、それはそれだけで、たいしたいいもんなんだぞ」音楽のように美しくあたたかい日本語の方言。心の底からじんわりあたたかい気持ちがあふれてくるこの物語は、「目には見えない大切な何か」を思い起こさせてくれます。観ればきっと生きる力がわいてくる。ぜひ、ご期待ください。



★ 冬休みの課題一覧 (◎: 全員の課題、★: 希望者の課題)

教科名	課題	提出期限
国語	★ 「おーいお茶 俳句コンクール」作品 ★ 「作文・絵作文コンクール」作品 ★ 「年金書道展」作品、「金刀比羅宮書初め大会」作品	1月8日(水)
数学	◎ 中学実力練成テキスト *ノートにページ番号を明記! P35, 36, 37, 38, 39, 40, 42, 43, 44, 47, 48, 49, 52, 53, 54, 55, 56, 61, 62, 63, 69, 70, 71, 72, 73	1月8日(水)
社会	★ 地理の自由研究	1月8日(水)
英語	◎ 英語プリント「Friendship across Time and Borders」3枚	1月8日(水)
音楽	◎ 歌舞伎レポート	新年,最初の授業日
家庭科	◎ 家庭科レポート	1月8日(水)
CAN	◎ 「探究課題の設定」シート	1月8日(水)

※詳細は、各教科から配布されているプリントで確認しましょう。

◎ 1月8日(水)の持ち物

- あゆみ封筒 □ 素点票 □ 雑巾1枚 □ 冬休みの各教科の課題

※1月8日(水)は、午前3時間授業で、No部活Dayです。